

3 研究仮説

教師一人ひとりが授業目標をもち、学び合いが生まれる授業づくりに取り組むことによって、本気で考え、伝え合う子どもの姿が見られるようになり、学びが深まるであろう。

4 研究の具体的な取組

- ◎個人の授業目標の設定
- ◎授業を構想する力（指導要領を踏まえ、教材や子どもたちの分析・解釈、授業の構想と計画する力）
- ◎授業を運営する力（状況を受け止めながら柔軟に対応する力）
- ◎支持的風土づくり

5 研究の視点（授業目標）

- ①学習に興味をもち、意欲を向上させる導入や、必要感のある発問
- ②深まりにつながる再発問
- ③思いや考えを発言できるような支援

6 研究の方法

(1) 公開授業（研修主題を意識できる教科・内容で実施）

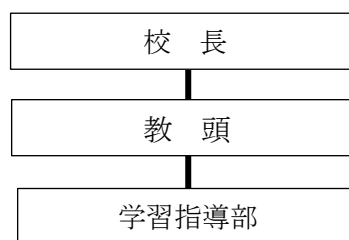
- 指導者を招聘する全校授業・・・4回（低学年・中学年・高学年・特別支援） ※総案作成
※ユニット型研修として、地域や中学校へ声をかける。
- 一人一授業（全員実施）・・・時期が重ならないよう、各チームの学習指導部員が調整して実施。所属チームメンバーは必ず、他はできる範囲で参観し、放課後ミニ研修を行う。専科教員・特別支援学級担任の授業は、学級担任や交流担任も参観する。（授業後、1週間以内に考察を提出）
※本時案作成（3年目までは総案作成）
※できれば校長・教頭のどちらかは見に行ける時間設定で実施

(2) 学年・チーム間による教材研究・授業研究や教職員全体での模擬授業や指導案検討

(3) 「支持的風土づくり」や「話す力」「聞く力」を高めるためのフリートークを実施。

（フリートークについては別紙参照）

7 研究組織



◎学習指導部員

低学年チーム	中学年チーム	高学年チーム	特別支援チーム
◎川村 真理恵 ・柳田 愛華 ・山本 昌寛 ◎清水 扶美 ・上田 絢子 ・石田 祐子 ・長岡 和沙	◎澤田 ちひろ ・藏重 涼太 ・荒川 正造 ◎金子 詩歩 ◎木原 剛柔 ・大田 由菜 ・中村 啓子	・中屋久未子 ◎泉 暢弘 ・石塚 龍太 ・木村 園佳 ・中原 恵子 ◎坂井 純矢 ・木脇 淑子	・加生 光 ・重原 幸子 ・林 晃平 ・中野 真由美 ◎末永 昌子 ・江原 昌世 ・時吉 知春 ・的場 安紀枝 ・原田 みらい

8 研修計画

月	日	研修内容
4月	15日 (水)	第1回校内研修会 ◎授業づくりの方向性をそろえる ・研修主題、研修内容、年間研修計画 ・全校授業者の決定
4月	23日 (木)	第2回校内研修会 ◎全国学力学習状況調査・山口県学力定着状況確認問題採点と考察
5月	20日 (水)	第3回校内研修会 ◎研修の方法の共通理解・確認 ・指導案様式の提案 ・指導案検討・授業参観・研究協議の進め方について ・フリートークの充実に向けて
6月	17日 (水)	第4回校内研修会 ◎授業の具体の研修を深める ・全体での指導案検討会
7月	8日 (水)	第5回校内研修会 校内授業研究 授業者（澤田 ちひろ）教科【国語科】
7月	29日 (水)	第6回校内研修会 ◎授業の具体の研修を深める ブロックごとの指導案検討
8月	28日 (水)	夏季校内研修会 ◎授業の具体の研修を深める
9月	9日 (水)	第7回校内研修会 ◎授業の具体の研修を深める ブロックごとの指導案検討
10月	14日 (水)	第8回校内研修会 校内授業研究 授業者（加生 光）教科【生活単元】
11月	11日 (水)	第9回校内研修会 校内授業研究 授業者（木村 園佳）教科【未定】
1月	20日 (水)	第10回校内研修会 校内授業研究 授業者（柳田 愛華）教科【算数科】
2月	18日 (水)	第11回校内研修会 ◎研究のまとめ ・成果と課題の整理